ぐるっと18町村

◎広尾支局 ☎01558・2・4111
◎池田支局 ☎0155・572・2367
◎新得支局 ☎01156・64・5524
◎本別支局 ☎0156・22・2618

震災被災地にイモ贈る

上士幌 有志団体 高橋農場協力で今年も

福島と宮城に送ったジャガイモを詰めた段ボール

【上士幌】町民ら有志で構成する「かみしほろ500本のひまわりの会」（長尾正子事務局長）は、今年度も東日本大震災の被災地にジャガイモを送った。

被災地で暮らす人に十勝の新鮮な野菜を味わってもらおうと2012年に始まった取り組み。今年は8月に十勝を襲った台風の影響で十分な収量が見込めなかったため、見送りの方針を決め、被災地に案内の文書を送付していた。

だが、毎年楽しみにしている被災地の人に喜んでもらおうと、町内の高橋農場の好意で今年も送ることになった。

例年よりも少ないものの、ジャガイモ120㌔を段ボールに詰め、10月上旬に福島県川俣町と宮城県丸森町に発送した。

被災地の家族を受け入れるための保養施設「千秋の家」も夏に完成して、年間を通して受け入れる体制も整った。

長尾事務局長は「被災地からは台風を心配する手紙もいただいた。来年は豊作になることを祈り、今後も続けたい」と話している。（川野遼介）

初期支援チームに検討委

広尾町の認知症対策 委員長に堤氏

委員長に選ばれた堤氏

【広尾】町認知症初期集中支援チーム検討委員会が14日、発足した。10月に発足した同チームとともに、認知症の人も愛着のある広尾町に長く住み続けられる地域づくりを目指す。

同チームは町国民健康保険病院の医師や看護師、町地域包括支援センター職員で構成し、医療、介護サービスを受けていない認知症患者に関わって適切なサービスにつなげる役割を担う。国は、18年度までに全市町村での設置を目指している。

検討委員会は町内の医療、福祉、保健関係者でつくり、同チームの活動、成果を共有、改善策をともに検討する。14日の初会合では田中靖常副町長が委員に委嘱状を交付。クリニックつつみの堤伸一郎氏を委員長に選んだ。

堤氏は「大役を仰せつかった。協力を得ながら務めていきたい」とあいさつした。その後、支援のきっかけとなる、サービスを受けていない認知症患者の把握手法などを議論。「町内会活動の中で初期の患者が分かるような仕組みができないか」などの意見を交わした。（伊藤亮太）

自転車の安全 生徒表彰

広尾、大樹5校セーフティーラリー

【広尾・大樹】中高生を対象にした今年度の「自転車セーフティーラリー」（7月1日）で、この日は、広尾中の湯本乃依さん（2年）、豊似中の加藤雄希さん（同）、広尾高の増田隼人さん（同）が各校を代表して臨んだ。同協議会の藤井喜代隆委員が同席した。広尾署の山田英之署長が3人に、表彰状と記念品を手渡し「これからも安全に協力をお願いします」と声を掛けた。

週末に部活に通うため自転車を利用するという湯本さんは「ハンドルを両手でしっかり持ち、スピードに気を付けて運転したい」と話していた。

「安全に乗れる町にしたい」　大樹

○…大樹中学校、大樹高

福島さん温暖化に警鐘

清水出身の環境省対策室長

「温暖化は着実に進行している」と語る福島さん

【清水】清水赤十字病院（藤城貴教院長）による地域公開講座が11日、ハーモニープラザで開かれた。

同講座は地域住民にわかりやすくさまざまな情報を提供し、赤十字の活動を理解してもらうことなどを目的に開かれており、今回で2回目。町内や新得、鹿追などから約50人が参加した。藤城院長が座長を務めた。

町出身で環境省地球温暖化対策事業室長の福島建彦さんが「地球温暖化問題と脱炭素社会への挑戦～清水町出身者の霞ケ関生活～」と題し講演した。

福島さんは地球温暖化の仕組みや影響、日本の温暖化対策などについて解説。「温暖化は着実に進行している。先送りにせず、できる対策をしていくことが大切。これからの世代に少しでもいい環境を残していかなければ」と語った。

藤城院長や来場者から「エアコンや暖房の使用などによる温暖化への対策は」「原子力発電所の再稼働についての意見を聞きたい」などの質問が出ていた。（那須野唯通信員）

■士幌　大野さんに表彰状

統計功労者として総務大臣表彰を受けた大野准弌さん（78）への表彰状伝達式が18日、町役場で行われた＝写真左。

大野さんは1960年から国政調査員を務め、農業基本調査員なども含めると計50回、各種調査に協力してきた。表彰状を手渡した小林康雄町長は「心から敬意を表したい」と述べ、大野さんは「自分が元気でいられたからここまで続けてこれた。今後も続けていきたい」と話した。

たうんTOWN

■大樹　リンク補修の奉仕

北央道路工業十勝営業所（更別村、小田隆所長）は11日、町中央運動公園のスケートリンクをボランティアで補修した＝写真。補修は、リンクの下地になる路面部分の塗装が剥げて黒くなり、氷が太陽熱で解けやすくなっていたため、白く着色し直す作業。昨年は1周400㍍のうち直線部分約110㍍、今年は同社の作業員9人がカーブの約110㍍、2000平方㍍を補修した。小田所長は「子どもたちが長く使えるリンクになれば」と話していた。

日高山脈や花、馬の水彩画を展示した明河さん

展示で14回目を迎え、花や馬、山をテーマに、26点の水彩画を展示した。花は花びらを強調して描いている他、日高山脈のヤオロマップ岳、ペテガリ岳を眺めた風景を題材に選んだ。

明河さんは「一輪ごとの花の形を繊細に描いたの

コスモールのパート職員募集

【大樹】町商工会は「ショッピングセンターコスモール」（町西本通98）で勤務するパート職員を募集している。

サービスカウンターでクリーニングの取り次ぎや靴の販売などを行う。午前8時半～午後7時半の間の、4時間勤務か、5・5時間勤務。時給は800円。

写真を貼付した履歴書を町商工会事務所（西本通98）に持参して申し込む。問い合わせは商工会（01558・6・2126）へ。

町村議会日程

あす臨時会

【中札内】村議会臨時会は21日午前10時に開会。村災害見舞金支給条例の一部改正など専決処分の承認3件、一般会計補正予算案1件を審議する。

広尾は24日に

【広尾】町議会臨時会は24日午前10時に開会する。回収した流木の処理費用などを追加する一般会計補正